

大蛇まつり

広報

No.618

2012年(平成24年)

10.1

1975年(昭和50年)4.1創刊



8代目
大蛇のお披露目!

第25回 えちごせきかわ
大したもん蛇まつり

*関連記事は2~5ページに掲載



大蛇伝説と羽越水害をテーマに

生まれた大したもん蛇まつり

25回目を迎えた今年

8代目の大蛇が登場





勇壮に練り歩く大蛇の姿

大蛇にいのちを与える担ぎ手

大蛇の迫力と村人の一体感が

観客に感動を与えた



わたしたちの大したもん蛇まつり ～参加者の声～



渡邊 雅紀さん
(沢)

今年は、例年よりもきびしい暑さで大変でした。パレードでは大蛇はおとなしく、暴れ方が物足りなく感じました。担ぎ手は、なるべく全集落の人が参加してもらえるようにしてほしいと思います。

また、IVUSA学生との交流会に参加しましたが、すごく楽しい時間を過ごせました。

夏の終わりの名物行事が今年も盛況に幕を閉じました。

地域や仲間の皆と力を合わせ大蛇を操り、観客の興奮やら驚きの表情を間近に感じ見ますと、静の蛇を動の大蛇に変える担ぎ手ならではの醍醐味を感じます。終わった後はヘトヘトですが、大した充実感をもって帰路につくのでした。



渡邊 保さん
(上関)



川崎パトリアさん
(飯谷)

暑い中大変でしたが、観客や担ぎ手の皆さんからパワーをもらいました。「わっしょい、わっしょい」がとても楽しかったです。休憩所でいただいた漬物やすいかなど、村民の親切心をととても嬉しく感じました。

村外の方にも村の良いところをたくさん見せることができたと思います。



高橋 寛道さん
(関川中2年・上土沢)

大蛇パレードは2回目の参加です。大蛇はとても重く肩が痛くて大変でした。今年は全校生徒で参加し、みんなで協力できたことが良かったです。

これからもずっと盛り上がったまつりであってほしいです。

暑くて大変だったけど、みんなと協力してできたことは良かったし、まつりを通して絆が深まったと思います。

まつりのときは、村外に住んでいる村の人たちも帰ってきて、一緒に楽しめたら嬉しいです。



渡辺 渚さん
(関川中3年・下関)

審査結果は次のとおりです。

大蛇製作に協力していただいた皆さん、ありがとうございました。

大蛇パレード終了後「8代目大したもん蛇」の製作コンテスト表彰式が行われました。これは、形や見栄え、丈夫さなどについて総合的に審査が行われたもので、審査の結果、若山集落の皆さんが製作した大蛇が最優秀賞に輝き、表彰状と賞金が贈られました。最優秀賞を受賞した若山集落の近正好区長は「手先の器用な方たちが協力してくれたおかげで、立派な大蛇が完成しました。一生懸命作った甲斐がありました」と受賞を喜んでいました。

「大したもん蛇」製作コンテスト

最優秀賞は若山集落！

審査結果

◎最優秀賞

「これぞ大したもん蛇賞」

若山集落

◎優秀賞

「おみこと蛇芸術賞」

上野新集落・南中集落

◎秀作賞

「こりっぱ蛇芸術賞」

松ヶ丘集落・上野集落・飯谷集落

◎特別賞

「チームワーク賞」

深沢集落・打上集落





大蛇パレード参加のお礼
大会会長 平田大六

第25回えちごせきかわ大したもん蛇まつりに、おおぜいご参加くださいましてありがとうございます。本年は各集落の皆さまに、8代目の大蛇を新しくつくっていただくという作業もお願いし、立派につくりあげてくださいまして、ありがたく感謝いたします。

おおぜいの担ぎ手に、関川中学校の全校生徒参加があり、この中学生の皆さんがやがて大人になられたとき、この経験を生かして「大蛇」をかつぎながら、地域や村のリーダーに成長することを思い、たのもしく感じました。

来年は「全国のまつりサミットin関川村」(2013年10月13日)を計画しているところです。

盛夏のなかでの大蛇パレードたいへんごくろうさまでした。



今年もたくさんのご寄付をいただきました
ありがとうございました

大蛇パレード浄財
212,641円



『大交流会』 村民の参加数は史上最多!

8月26日、大蛇パレード終了後に村民会館大ホールで行われたIVUSA学生との「大交流会」には、IVUSA学生のほか100人を超える村民の皆さんが参加しました。

村民の参加者が学生数を上回ったのは史上初のことです。これまでは、おりのの会メンバーや役場職員が主な参加者でしたが、今回は高校生や各集落の担ぎ手の皆さんなど幅広い年齢層の方たちの参加が目立ちました。

交流会では、IVUSA学生たちによるよさこいや出し物などで会場は盛り上がり、終始楽しい雰囲気の中での宴となりました。

印象的だったのはIVUSA学生たちの『笑顔』。短い時間ではありましたが、大好きな関川村民と楽しいひとときを過ごせたIVUSAの学生たちが一番喜んでいました。



この夏を 振り返って

IVUSAリーダー
窪田洋子

今年、関川村に来た104人の学生が、こんなにたくさんの村の方たちと交流できるとは思っていませんでした。大交流会では、村民の方たちが学生以上に参加してくれました。これは『史上初』です。一番うれしい出来事で、村の方たちと楽しく話せたことが一番の思い出です。

今回参加するにあたって、村の方たちと何かしらの形で仲良くなるというのが目標だったのでIVUSAにとって、最高の夏になりました。

IVUSAが関川村に来るようになって、来年で10周年を迎えますが、10年目もよろしく願います。

10月1日から11月30日

高齢者交通事故防止運動

～ひろげよう 長寿社会へ 無事故の輪～



新潟県交通安全マスコット
ルルちゃん

交通安全功労者表彰

(敬称略)

■ 県警察本部長・県交通安全協会会長表彰

▽ 渡邊美佐子 (上関)

■ 村上警察署長・村上地区交通安全協会会長表彰

▽ 関川小学校

優秀運転者表彰 (敬称略)

■ 県警察本部長・県交通安全協会会長表彰

50年無事故無違反

▽ 小澤藤三郎 (下関)

運動の重点

○道路横断時の安全確認の徹底

平成23年中に県内で発生した高齢者の交通死亡事故死者79人のうち、歩行中に43人の方が亡くなっています。このうち、道路横断中が29人と最も多くなっています。

○夜光反射材の活用

平成23年中に県内で発生した交通死亡事故死者133人のうち、高齢者の夜間歩行中の死者は33人で、明るい色の服装の人は6人、暗い色の服装の人は26人でした。(服装不明1人)

外出するときは夜光反射材を活用し、ドライバーに自らの存在を知らせましょう。

○早めのライトの点灯と

上向き・下向きのこまめな切替え

夕暮れ時は交通事故が増加する傾向にあります。秋から冬にかけては日没が早まりますので、早めにライトを点灯しましょう。



40年無事故無違反

▽ 小澤ヒサ子 (下関)

30年無事故無違反

▽ 菅原 昭 (下関)

国民年金からのお知らせ

後納制度 (国民年金保険料の納付可能期間の延長) の納付が始まります



これまで、国民年金保険料を納め忘れのまま2年を超えると保険料を納めることが出来ませんでした。平成24年10月から3年間に限り、過去10年以内の納め忘れの保険料を納めることが出来る後納制度が始まります。

過去10年以内の保険料を納めていただくことで、将来の年金額を増やすことができます。また、これまで受給資格期間を満たさなかった方が年金を受給できる場合があります。ただし、すでに老齢基礎年金を受給している方は、この制度を利用できません。

※後納制度は新潟田年金事務所で事前申し込みが必要ですが、審査の結果、後納制度による納付をご利用いただけない場合があります。

【問い合わせ先】 国民年金保険料専用ダイヤル TEL 0570-011-050
新潟田年金事務所国民年金課 TEL 0254-23-2120

のき 会 議 動

9月定例村議会

会期 9月13日～9月20日

報告

■平成23年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告

* 地方公共団体財政健全化法に伴い報告するものです。

▽実質公債比率 13・1%

▽将来負担比率 41・4%

決算認定

■平成23年度関川村各会計・水道事業会計の決算認定



* 平成23年度の一般会計と10の特別会計、水道事業会計の決算について報告するものです。なお、詳細については広報せきかわ11月号で紹介いたします。

補正予算

■一般会計(第5号)

* 歳入歳出それぞれ1億5400万円を追加し、総額42億2750万円としました。

■国民健康保険事業特別会計(第1号)

* 歳入歳出それぞれ1500万円を追加し、総額8億3000万円としました。

■簡易水道特別会計(第1号)

* 歳入歳出それぞれ90万円を追加し、総額4110万円としました。

■水道事業会計(第3号)

* 資本的収入、資本的支出をそれぞれ175万4000円追加しました。

ドクターヘリの運航が始まります



～火災でなくても消防車両がサイレンを鳴らして出動することがあります～

新潟県では10月30日からドクターヘリの運航を開始します。ドクターヘリは傷病者の搬送というより、現場での迅速な医療処置開始を目的としたヘリコプターで、医師が往診するシステムとお考えください。ドクターヘリの要請は、119番通報受信時又は救急隊が傷病者を観察し、その結果をドクターヘリ要請基準に基づいて要請しますので、個人で要請することはできません。搬送は無料ですが、通常の医療機関と同様に医師の往診料と治療費が請求されます。

運航に伴いあらかじめ設定した離着陸場に予告なくヘリコプターが飛来することがあります。その際、離着陸場の安全管理や砂埃の飛散防止の散水のため消防車両がサイレンを鳴らして出動します。場合によっては離着陸時に近くの道路が通行止めになる場合があります。離着陸場がない場所では、空き地等にも着陸することがありますので注意してください。

火災発生状況・消防車の出動状況は【テレガイド 53-1199】で確認できます。

◎尊い命を救うために、救急隊と消防隊が連携して活動することがあります。皆様のご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先
村上市消防本部・消防署 (代表 ☎ 53-0119)

10月は

「骨髄バンク推進月間」です

～あなたの決意によって
また一人笑顔が生まれます～

骨髄移植・末梢血幹細胞移植・さい帯血幹細胞移植は白血病などに有効な治療法で多くの方々のドナー登録を必要としています。

◆ドナー登録できる方は…

- ・骨髄、末梢血幹細胞の提供の内容を十分に理解している方
- ・年齢が18歳以上54歳以下で健康な方
- ・体重が男性45kg以上、女性40kg以上の方

◆登録受付は直接窓口にお問い合わせください

- ・村上保健所地域保健課
TEL 53-8369
- ・新潟県赤十字血液センター
TEL 025-230-1702
- ・新潟県健康対策課
TEL 025-280-5202
- ・日本骨髄バンクフリーダイヤル
TEL 0120-445-445

11月7日(水)・村民会館大ホール

第28回 雪シンポジウム



〈申込締切〉
10/31

大勢の参加をお願いします

*雪シンポジウムって？

雪を利用した活力あるまちづくりと、より明るい雪田文化の創生を目的として、毎年開催されているもので、28回目を迎えた今年は関川村を会場に開催されます。



プログラム

9:45~10:15	受付
10:15~10:30	開会式
10:30~11:30	特別講演 「ほんとうの豊かさとは」 福島県飯館村 村長 菅野典雄氏
11:30~13:00	昼食休憩
パネルディスカッション	
13:00~15:00	第1セッション 「屋根雪処理の対策を考える」
15:15~17:15	第2セッション 「雪の恵みを活かした地域活性化」
17:15~17:30	閉会式
18:00~20:00	交流会 (会場：相馬鮮魚店 会費：3,500円)

雪シンポジウムに関する 問い合わせ先・申込先

総務課企画財政班 TEL 64-1476

申し込み期限 10月31日締切(上記まで電話で)

*特別講演、パネルディスカッションは無料です。
昼食を希望される方は、800円でお弁当(お茶付)を準備しますので、一緒にお申し込みください。



パネルディスカッション

第1セッション

「屋根雪処理の対策を考える」

司会 齋藤紀良氏
(新潟県建築住宅課参事)

総括 熊倉俊郎氏
(長岡技術科学大学 准教授)

パネリスト

五十嵐由利子氏
(新潟青陵大学短期大学部 教授)

平田公一氏
(㈱平田鉄工所 代表取締役)

加藤義彦氏
(関川村社会福祉協議会 事務局長)

安中憲一氏
(新潟県地域政策課雪対策室 政策企画員)

第2セッション

「雪の恵みを活かした地域活性化」

司会・総括

諸橋和行氏
(㈱中越防災安全推進機構
地域防災力センター長)

パネリスト

寺島義雄氏
(NPO法人 まちづくり学校)

小山千寿子氏
(えちごせきかわ温泉郷女将会代表)

高橋正衛氏
(どもんこまつり事務局長)

池田麻奈美氏
(NPO法人 国際ボランティア学生協会会員OG)

「国民健康保険・後期高齢者医療制度」のお知らせ

Vol.6 上手なお医者さんのかかり方（その1）

お医者さんにかかるとき、ちょっとした誤解や思い込みで治療が長引くことがあります。上手にお医者さんにかかれば、体調はきちんと回復し、必要以上の医療費がかかることもありません。

医療機関の受診や、薬局での薬の調剤の際には、以下のことに気をつけましょう。

「かかりつけ医」を持ちましょう！

「かかりつけ医」とは、病歴や健康状態などを把握して健康管理全般のアドバイスをしてくれるお医者さんのことです。

風邪などの軽い病気であれば、大きな病院でも身近な診療所でも治療内容はほとんど変わりません。診療所は待ち時間も短く、体への負担が軽減されます。

日ごろから、ご自分やご家族の健康管理につとめ、少しでも体調に異変を感じたら、早期に「かかりつけ医」へ相談・受診することを心がけましょう。

【ご注意ください】

大きな病院では、初診の患者さんは紹介状が必要で、紹介状なしで受診する場合は特別料金が発生する場合があります。

分からないことはお医者さんに確認しましょう

お医者さんの説明をよく聞いて、受診の疑問や不安を解消した上で治療にのぞみましょう。また、同様にお医者さんの質問にも隠さずに答えることも重要です。

お医者さんの指示は守りましょう

自分の判断で処方された薬を飲まなかったり、薬の量を加減したりすることはやめましょう。

また、薬が余っているときは、お医者さんや薬剤師さんに相談しましょう。



9月11日、関川小学校で全学年を対象に道徳の授業参観が行われました。これは人権教育の一環として行われたもので、当日は多くの保護者が参観のため来校しました。

4年生の授業では、教材『生きる』を使って、いじめを題材に、いじめられている子の気持ちや見て見ぬふりをしている子の行動について考え「もし、自分がその場所にいたら」との問いに、子どもたちから「いじめをやめさせる」「あやまろう」など前向

きな発言が多くありました。

鈴木大輝くん（下関）は「いじめは悪いと思いました。いじめとか悪いことをするのは良くないことだと思います。もし、自分のまわりでいじめがあったら、いじめている人に直接やめろと言いたい」と話していました。

関川小学校では、いじめや差別などを題材に全学年とも年間3回程度の人権教育に取り組んでいるほか、毎年いじめゼロ集会を行っています。

「傍観者」のままはいけない

～いじめを題材に
関川小学校で人権教育～



敬老の日を前に 村から記念品を贈呈

「敬老の日」を間近に控えた9月10日、平田大六村長と佐藤忠良副村長が今年米寿を迎えられた皆さんを訪問し、村長直筆の祝状と名前入りの絵皿を贈呈しました。

今年の米寿該当者は、大正13年4月1日から大正14年3月31日生まれの67人。

また、12日には平田村長が垂水の里で行われた敬老会に出席し、今年米寿・喜寿を迎えられた皆さんに「敬老の日を迎えられ、おめでとうございます。これまで培った知識と経験を活かし、これからも後輩たちのためにご指導いただきたい」と激励。代表して山口信さん（上土沢）が「今日は大変ありがとうございました。これからも元気にやっていきたいと思っております」と感謝の言葉を述べました。

（写真は垂水の里で行われた敬老会のようす）



高齢者大学交流会

～学習会で知識と交流を深める～

9月7日、村民会館大ホールを会場に荒川地区・神林地区・関川村の高齢者大学が一堂に集まる「三大学交流会」が行われ、約300人の受講生が参加しました。

交流会では、新潟医療福祉大学の小林量作教授を講師に招き「転ばないからだづくり」をテーマに講演が行われたほか、午後からは芸能発表会が行われ、地区ごとに歌や踊りを披露しました。

交流会に参加した関川村やまゆり大学の中村玲さん（上関）は「やまゆり大学には友達に誘われました。人前に出るのが苦手でしたが、ここに参加するようになってみんなと一緒に活動するのも楽しいと感じるようになりました。交流会も楽しかったですし、講演の内容がとても良かったです」と話していました。



**指先に気持ちを込めて
～村民会館で陶芸教室～**

9月13日、陶芸家の石山静男さん（朴坂）を講師に招き、村民会館で陶芸教室が開催され、10人が参加しました。この日は初回（全5回）ということもあり、粘土のこね方や型の作り方を学びました。

習った通りに粘土をこね終えると、自分の思い描く作品を作ろうと、指先に気持ちを込める参加者たち。真剣なまなざしで作業に取り組んでいました。

講師の石山さんは「初めての人が多いわりに、皆さん上手でビックリしています」と感心した様子で、参加した男性は「初めての体験ですが、やっているとお夢中になるし、本気になります。お地藏様を作ろうと思って挑戦していますが、予想以上の出来で、焼き上がりがとても楽しみです」と満足していました。



大成功!

**15組中8組のカップルが成立
～恋活2012～**

9月9日、鷹の巣キャンプ場を会場に「恋活2012」が行われ、村内外から男女それぞれ15人ずつ、計30人が参加しました。「恋活」は今年度の地域活性化事業に採択されたもので、せきかわラブ・プロジェクト（渡邊秀雄代表：勝蔵）の主催。

当日は、自己紹介からはじまり、鷹の巣散策や地元食材を使ったバーベキューなどを満喫しながら、楽しい時間を過ごし、参加した15組のうち、半数以上となる8組ものカップルが成立しました。

せきかわラブ・プロジェクト代表の渡邊さんは「若い人たちに盛り上がりてもらいたいと思い、この事業を企画しました。8組のカップルが成立したのは、予想以上でビックリしています。この中から、将来結婚するカップルが出てくれば嬉しいですね」とイベントの成功を喜んでいました。



不思議なきゅうり蛇!

一見、とぐるを巻いている蛇のような何とも不思議な形をしたきゅうり。

これは、8月下旬に鍛江沢集落の駒沢テルさんが家の前の畑で収穫したもので、蛇の目はお孫さんの来良くん（4歳）がマジックで書いたもの。

駒沢さんは「ちょうど大したもん蛇まつりの時期と重なって珍しいですね」と話していました。

キラリと光る地域活性化事業



9月18日、キラリと光る地域活性化事業の公開プレゼンテーションが役場で行われ、審査の結果、以下の事業が採択されましたのでお知らせします。

【事業名】地域プロデューサー養成講座
【代表者】小山 龍之介（大内潤）
【補助額】1,500,000円

公開プレゼンテーション
（2次募集）の
結果をお知らせします

平成24年度 秋季消防演習・定例表彰式



9月2日、ふれあいど〜むを会場に秋季消防演習と定例表彰式が行われました。
演習では放水訓練を行い、表彰式では優良消防団員や退職者などに表彰状や感謝状が贈られました。

優良消防団員表彰

※敬称略

《日本消防協会会長表彰》

— 功績章 —
渡辺 大輔 (上 関)

— 勳績章 —

遠藤 貞幸 (大内測)
伊藤 陸 (大内測)

《県知事表彰》

— 功績章 —
竹内 勝義 (桂)

《県消防協会会長表彰》

— 功績章 —
和田 崇 (勝蔵)
高橋 治彦 (金保)
山口 悟 (蛇喰)

《県知事・県消防協会会長・ 関川村長表彰》

— 精勤章・功労賞 —
(30年以上勤続) —
八幡 勉 (八ッ口)

《県知事・県消防協会会長表彰》

— 精勤章 (20年以上勤続) —

山口 悟 (蛇喰)
川又 健一 (鮎谷)
堀 和広 (湯沢)
五十嵐 晶利 (鮎谷)
内山 智一 (大鳥)
五十嵐 伸治 (上関)
渡邊 辰也 (上関)
堀 朋和 (沢)
横山 寿 (片貝)
本間 和幸 (安色)
伊藤 勝利 (田麦千刈)

《県消防協会会長表彰》

— 精勤章 (10年以上勤続) —
平田 真 (下関)
田村 貴史 (平内新)
南澤 貴之 (深沢)
瀬賀 豪 (下関)
平田 武史 (下関)
松田 一輝 (辰田新)
高橋 宏則 (上土沢)
中村 和博 (上関)
成岡 伸 (高瀬)
本間 光 (高田)
近山 直之 (高田)
石山 裕二 (松平)

菅沼 俊康 (中束)
佐藤 弘 (朴坂)
大鳥 涉 (上野新)

《県消防協会岩船地区 支会長表彰》

— 功績章 —

松田 晃太 (下関)
加藤 貴光 (内須川)
須貝 博毅 (大鳥)
近 雄二 (上関)
中村 篤 (高瀬)
佐藤 和良 (朴坂)
— 県消防大会出場選手 —
新野 大二郎 (金丸)
石山 真太郎 (下川口)
石山 竜太郎 (下川口)
八幡 忠隆 (片貝)

《村長表彰》

— 優良分団・県大会入賞
第2分団九ヶ谷隊 —

— 平成23年度退職者
(10年以上勤続) —

菅原 修 (片貝)
伊藤 賢 (下関)
渡辺 大輔 (上関)
須貝 篤 (南中)
駒沢 功 (鉾江沢)
高橋 勝 (大石)
佐藤 邦雄 (朴坂)
沢田 浩 (大鳥)

須貝 強 (宮前)
横山 一平 (打上)
須貝 忠義 (湯沢)
高井 龍一 (高瀬)
長谷川 健一 (荒川台)
伊藤 陸 (大内測)
長 誠 (荒川台)
須貝 和幸 (高田)
平田 実 (小見)
高橋 数文 (蛇喰)
高橋 雅人 (蛇喰)
近藤 徹也 (蛇喰)
伊藤 忠明 (南中)
鳥屋 誠 (宮前)
津野 春藏 (宮前)
近山 和弘 (若山)
横山 芳則 (若山)
照井 信明 (深沢)
照井 和夫 (深沢)
平田 浩 (上野新)
大鳥 聡 (上野新)
大鳥 則夫 (上野新)
渡辺 正 (小和田)
阿部 隆之 (大鳥)
小鳥 肇 (下土沢)
高橋 正之 (鉾江沢)
駒沢 陸 (鉾江沢)
松田 一 (山本)
新野 健一 (金丸)
今野 俊明 (金丸)
伊藤 春雄 (閩出)
船山 賢雄 (沼)

学校からのお知らせ

今日は関川小学校からの紹介

荒沢川に『自然』と『生き物』を探しに！

2学期が始まり間もなく、1年生は生活科校外学習で荒沢川へ散策に行きました。前日は雨でしたが、散策当日、荒沢川には清流が溢れていました。日差しが照りつける中、川に入り気持ちよさそうに活動している子どもたち。自然を満喫しながら水中の魚などの生き物を探し出し大喜びでした。



「いたいた、
魚をつけたぞ！」



「こっちゃんも魚が
いたみたい。」

陸上記録会に向け 練習をがんばった6年生

9月27日(木)に行われた村上小学校陸上記録会に向けて6年生の子どもたちは夏休み後半から陸上練習に励んでいました。各自が選択した種目の自己目標を達成しようと汗を流しながら走ったり跳んだり練習を重ねる毎日。連日の暑さにも関わらず引き締まった表情で練習する子どもたちの姿に最高学年としての頼もしさを感じました。



八幡吉明(八ッ口) | 勤続章(25年以上勤続) |
川又一男(鮎谷) 佐藤一定(蔵田島) 加藤幸夫(鮎谷) 佐藤幸一(蔵田島) 川又新吾(鮎谷) 前田新吾(鮎谷) 菅角雄(久保) 伊藤寿和(久保) 加藤賢一(鮎谷) 横山和夫(蔵田島) 井上政和(沼) 齋藤智広(下関)

高橋正弘(大石) 五十嵐功(上川口) 須貝祐介(荒川台) 石山竜太郎(下川口) 熊谷吉則(高瀬) 渡邊輝章(沢) 石山隆一郎(上関) 阿部幸一(大島) 新野勝(南赤谷) 波邊賢一(下関) 波邊清人(下関) | 勤労章 | 伊藤正(沼) |
《村消防団長表彰》

佐藤和良(朴坂) | 勤続章(15年以上勤続) | 山本善人(小見) 須貝隆平(高田) 駒沢剛(鉦江沢) 伝浩貴(大島) 菅寛一(南赤谷) 小島正巳(下関) 松坂嘉人(小和田) 村田誠(宮前) 鈴木潤(蛇喰) 中東紀昭(中東) 田村貴史(平内新) 高橋健夫(金保)

高橋充(中東) 伊藤賢(中東) 山本善人(小見) 須貝隆平(高田) 駒沢剛(鉦江沢) 伝浩貴(大島) 菅寛一(南赤谷) 小島正巳(下関) 三須良一郎(下関) 中東紀昭(中東) 平田尚幸(滝原) 板越弘幸(幾地)





健康せきかわ21 いきいきライフ

スポーツの秋、からだを動かそう！

「健康せきかわ21」から

運動部会について紹介します

村では、村民の健康づくり計画「健康せきかわ21」を推進するため「栄養・食生活」「運動」「たばこ」「歯科保健」の4分野に分かれて活動しています。
今年度「運動分野」では子どもの体力づくりに取り組み始めましたので、紹介します。

運動分野の目標

- 1 子どもの頃から楽しく正しい運動習慣を身につける
- 2 いつまでも若々しく、体力を維持する
- 3 運動不足からくる生活習慣病を減らす

村では小中学校の統合によるバス通学が開始され、子どもの体力低下が懸念されています。小中学校ではそれぞれ体力づくりに取り組んでいますが、幼児のころから楽しく体を動かす習慣を身につけることが体力向上と生活習慣病の予防につながると思っています。

この春から取り組み始めたのは、村の全保育園年長児を中心とした体操です。小児科医師の研修を受けた保育士が指導しています。色々な動きを毎日繰り返し返すことで、よい姿勢が保てたり、手先や足がうまく使えたりするなどの効



▶体を反って「ひこうき」体操を頑張る年長児たち
(下関保育園)

果が期待されます。
ぜひ「家庭で子ども達のがんばりや感想をたずねてみて下さい」。

村ではラジオ体操を推進しています

夏休み期間中、健康づくり推進員から各集落の皆さんに参加を呼び掛けていたところ、朝仕事の合間に参加される方もいて「みんなで体操すると気持ちがいい」「体が楽になる」などの声が聞かれました。

柱集落では、健康づくり推進員手作りの賞状が区長さんから参加者へ手渡され、頑張りを分かち合いました。

この夏も

がんばりました！

「ラジオ体操 がんばって 大したもん蛇賞」
(柱集落)



高齢者の尊厳を守る

高齢者が、尊厳をもって暮らすことができるように、高齢者虐待防止法（高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律）が平成18年に施行されました。平成22年度、県内で806件の相談（養護者によるもの）があり、うち虐待と判断した数は598件にのぼります。毎年、村でも数件程度の相談があります。

高齢者虐待は

- ①身体的虐待（暴力等）
- ②心理的虐待（暴言や無視、いやがらせ等）
- ③経済的虐待（勝手に高齢者の資産を使ってしまう等）
- ④介護・世話の放任（必要な世話をしない、介護サービスを受けさせない等）
- ⑤性的虐待（性的ないやがらせ等）

に分けられますが、なかには重複している場合もあります。

高齢者虐待は、様々な要因が重なりあって発生していくものです。虐待を受けている高齢者の約7割に認知症の症状がみられます。虐待をしている人には介護疲れなどのストレスが要因となり、虐待しているという自覚があるとは限りません。

また、家族内の人間関係、地域のつながりが希薄になっている社会環境も要因となっています。

高齢者虐待は、身近に起こりうる問題ですが、虐待に至る前に対応することで未然に防ぐことも可能です。

「もしかしたら」「何かおかしい」など異変に気づいたら、地域包括支援センターへご相談ください。相談者の情報は守られます。



健康講座

93

息切れと肺年齢

新潟県立坂町病院 内科 影向 晃

階段や坂道を登るときに息苦しく感じることはありませんか？

息切れの原因は、肺や心臓、神経、血液などの病気や衰えが考えられますが、特に中年や高齢の方に多いのが、慢性閉塞性肺疾患（COPD）という病態です。肺気腫とか慢性気管支炎とも言われます。喫煙などを原因としてゆっくり肺が壊れていく（老化する）病気で、患者さんの数は増え続けています。40歳以上の全人口のうち8・6%、日本全国で約530万人の方が該当すると推定されていますが、実際にはまだ22万人程度しか治療を受けていないというのが現状です。

さて、「肺年齢」という言葉を聞いたことがありますでしょうか？

自分の肺の健康状態が同年代の人と比べてどの程度か、簡単な検査（スパイロメトリ）などで調べる事ができます。呼吸の機能は誰でも20歳代をピークに加齢とともに低下しますが、長期間にわたる喫煙は呼吸機能の低下を急速に早めていきます。禁煙して適切な治療を受ければ、病気の進行を遅らせて、息切れなどの症状を楽にする（肺年齢を少し若返らせる）ことができます。適度な栄養や運動も呼吸筋などを鍛えられて効果的ですし、専門家のアドバイスによる呼吸リハビリなどもあります。

実は、初期のCOPDは自覚症状がほとんどありません。すでにCOPDになっている方も知れません。また咳、痰、

労働時の息切れなどの症状が出てきた中高年の方は、COPDの可能性が高くなります。息切れを「もう年だから仕方ない」とあきらめないで、まずは一度、「肺の健康を知るヒント」として自身の肺年齢を知ってみて、肺をなるべく若く保っていくことをおすすめします。

当院では主に毎週月曜日午前中に、COPDの疑いや喘息などを含め、息切れや呼吸器症状のある患者さんに対する新患外来を開いていますので、ぜひお気軽に、当院内科外来までご相談下さい。



*このコーナーへのお問い合わせは、県立坂町病院へ。
☎62-3111



生涯学習 情報ステーション

広報せきかわ「お知らせ版」とあわせてご覧ください

◆お問い合わせは村民会館へ
TEL 64-2134



親睦を深めて優勝を目指そう！ ～高齢者体育・レクリエーション大会～

日に日に秋らしくなってきた9月11日、村民会館アリーナを会場に「第38回高齢者体育・レクリエーション大会」が行われました。主催は岡川

地区老人クラブ協議会（吉田 明雄会長・下関）と村。大会には、村内各地区の老人クラブ15チームが出場し、約300人が参加しました。



開会式では、前年度優勝の安角船谷老人クラブを代表し、本間正春さん（安角）が「楽しみながら正々堂々競技します」と力強く選手宣誓を行いました。大会では全6種目の競技を各クラブ対抗で競い、選手のプレーに笑顔や拍手があふれました。

■大会結果

- ▽優勝 湯沢友愛会
- ▽準優勝 大金老人クラブ
- ▽第3位 高田親和会
- ▽第4位 蛇喰上新保老人クラブ
- ▽第5位 下川口老人クラブ
- ▽第6位 上関長寿会



図書室の窓から

村民会館図書室

秋の香りが日一日と濃くなります。朝晩は肌寒いので体調に十分気を付けてください。図書室には読書用の本だけでなく、趣味や園芸などの本もたくさんありますので、是非ご利用ください。

この本よんで!!

「ワニーさんのあまげつきレストラン」
いもと ようこ作・絵 E.I



ワニーさんのレストランでは、全てのメニューにユニークなあまげが付いてきます。しかも、メニューは毎日変わります。それが人気のひみつ。今日のメニューは何でしょうか？

今月の1冊

「ルーズヴェルト・ゲーム」
池井戸 潤 著 9.13.1



かつては名門と呼ばれた青島製作所の野球部は、こここのところすっかり成績低迷中。会社の経営が傾き、野球部の存続危機、ファイナル会社が「合併」を提案してくる。



今月の図書館バス

にじ色と、「汽車」のメロディーが目印です。

高田～沢～女川 方面 …… 6(土)21(日)

大島～片貝～大石 方面 …… 13(土)28(日)

20日は おはなしのかい
みんなで来てね!!

ブルーベリーの皆さんが躍る、ステキなおはなしの世界…。ろうそくを使っての演出が幻想的です。家族みんなでの参加も大歓迎！無料です！

参加してくれた子どもたちにはかわいいシールをプレゼント!

祝日と毎週水曜日がお休みです。平日は、13時～17時30分まで、土・日は、9時～17時まで開館しています。

あなたに直撃 113



渡辺優生さん
(関川小学校6年・下関)

9月15日・16日に行われた大蔵神社祭礼に太鼓のたたき手として祭を盛り上げた渡辺優生さんに話を聞きました。

一太鼓の練習で苦勞したことは？

昨年も太鼓のたたき手として出させてもらったので覚えることに苦勞はしませんでした。が、昨年よりも、もっと上手く力強くたたけるようになることに苦勞しました。お祭り本番では、その成果が出せたので良かったです。

一伝統ある大蔵神社祭礼、心に残っている思い出は？

初めて太鼓たたきをしたときです。友達が見に来てくれたり、休憩時には他のたたき手の人たちや笛吹きの高校生に遊んでもらったりしたことが楽しかったです。

一今、頑張っていることは？

僕はスポ少でバスケをやっています。週3日の練習は大変ですが、バスケが大好きなので頑張っています。いつも送り迎えをしてくれる親や指導して下さるコーチに感謝して一生懸命頑張りたいです。

一将来の夢を聞かせてください。

将来の夢は、プロバスケットボール選手になることです。僕は小学2年生のときバスケを始めました。バスケをやっていくうちに、この夢をもつようになりました。将来活躍できるように頑張りたいです。

サーベイメーターによる放射線測定結果 (一般的な安全基準は0.16マイクロシーベルト以下)

【単位：マイクロシーベルト/毎時】

測定場所	測定値		測定日時	天候	
	地上10cm	地上1.0m			
下関	下関保育園	0.087	0.090	9月13日 11:46	晴れ
	関川小学校	0.077	0.073	9月13日 15:46	〃
	関川中学校	0.090	0.083	9月13日 15:55	〃
	関川村役場	0.090	0.083	9月13日 16:10	〃
	運動公園	0.083	0.083	9月13日 15:20	〃
上関	ゆ〜む	0.090	0.083	9月13日 15:30	〃
四ヶ字	廣田新集落センター	0.087	0.090	9月13日 11:36	〃
霧出	大島保育園	0.090	0.083	9月13日 10:20	〃
七ヶ谷	安角ふれあい自然の家	0.093	0.097	9月13日 13:30	〃
	大石ダム	0.117	0.110	9月13日 13:20	〃
九ヶ谷	金丸ふれあい自然の家	0.087	0.090	9月13日 14:16	〃
	嵐の湯温泉駐車場	0.090	0.083	9月13日 13:46	〃
川北	川北ふれあい自然の家	0.107	0.100	9月13日 11:25	〃
	高田ふるさと会館	0.083	0.083	9月13日 10:30	〃
湯沢	高瀬ふるさと会館	0.093	0.087	9月13日 14:46	〃
女川	女川保育園	0.090	0.080	9月13日 10:46	〃
	中東集落センター	0.087	0.103	9月13日 11:06	〃
測定結果	最大値	0.117	0.110		
	最小値	0.077	0.073		
	平均値	0.092	0.088		

大会結果

*敬称略

第32回

新潟県スポーツ少年団

総合体育大会《卓球》

■期日 8月18日

■会場 白根カールチャーゼン

ター1

■結果

中学生男子団体の部

▽第3位 関川スポーツ少年団

佐藤優太(3年・大島)

加藤和樹(3年・下関)

近 陽貴(2年・大島)

佐藤 建(2年・下関)

市井翔大(1年・山本)

平成24年度

第2回新潟県小学生

陸上競技選手権大会

■期日 9月2日

■会場 東北電力ビッグスワンスタジアム

■結果

小学生男子

▽3年100m

▽第5位 阿部和樹(大島) 16秒74

▽第7位 渡邊真光(下関) 16秒95

▽3・4年800m

▽第2位 船山陽大(勝茂) 2分50秒17

《小学生女子》

▽5年100m

▽第2位 平田那奈(松平) 14秒84

▽3・4年800m

▽第8位 渡辺 優(上関) 3分02秒35

▽3・4年 4x100mR

▽第6位 関川スポーツ少年団

五十嵐陽菜(鮎谷) 渡邊日和(上関) 池田聖鈴(下川口)

渡辺優(上関)

▽5・6年 4x100mR

▽第7位 関川スポーツ少年団

伊藤佐和子(南中) 渡辺海咲(下関) 渡邊陽美(上関) 平田那奈(松平)

田那奈(松平)

じっくり心をこめて

スロー フード

103



卵・ウィンナーソーセージ・ ニラの炒め物

子どもの好きな卵とウィンナーをたっぷり使った炒め物です。バランスも良いので、朝食にいかがですか？

《今月のご紹介》

関川村食生活改善推進員 の皆さん

材料 (4人分)

- ・卵 4個
- ・ウィンナーソーセージ 10本
- ・ニラ 1束
- ・サラダ油 大2

【調味料】

- ・塩 少々
- ・こしょう 少々

作り方

- ①ニラは根元を切り落とし、2cm長さに切る。ウィンナーソーセージは斜め細切り。
- ②フライパンに油小さじ1を入れ熱し、ニラをさっと炒め、全体に油がまわったら取り出しておく。
- ③ボウルに卵を溶き、調味料・ウィンナーソーセージ・ニラを加えて混ぜ合わせる。
- ④フライパンに油大さじ2を強火で熱し、③の卵を一度に流し入れ、フライ返し等で外側から大きく混ぜながら卵が半熟状態になるまで炒める。

せきかわ文芸

俳句・山柳

俳句

岩清水 そつとくんでる 小さな手

湯の宿に 明かりがともる 高瀬の湯

大塚 沖正 (下川口)

震災の 港賑わい 初秋刀魚

鐘樓 小江戸の姿 後世に

肉じゃが 笑顔でつつくよるの膳

横山 一正 (東京都)

短歌

風立ちてこおろぎ鈴虫きりぎりす

大根蕪の 蒔く時季となる

日帰りの旅に出合いし同席の

人と親しみ昼飯食みたり

佐藤 庄七

(愛広苑)

渡辺千恵子

(上関)

関山俳句の会作品

青空を見よと咲きたる稲の花

白米様湯猫の庭を照らして

花合歓や夕暮時の客迎え

渡辺しづい

渡辺しづい

渡辺しづい



■最近の活動 要略之る

今年の大したもん蛇まつりも無事終えることができました。今回もお手伝いさせていただき、忘れられない多くの思い出がありました。

また関川村に帰省することを楽しみにしています。



関川村だけでなく、夏最後の里山保全活動も9月16日に終え、IVUSAの夏の活動も終わりを迎えました。この夏、全国各地に学生たちの「元気」を届けに行くことができたと思います。

これもたくさんの方々の協力があったからこそできたことで、学生たちも多くのものを感じ、成長することができたと思います。これからの活動に期待してください。

今年、IVUSAは20周年という節目の年を迎えました。後期には20周年の記念企画も実施していく予定です。

IVUSA学生の声



長濱 有香
(立命館大学 3年)

Q 関川村での活動に参加しようと思ったきっかけは？

A とりあえずどこかに行こうと思っていたのですが、唯一いた友達関川村の活動に参加すると聞いたので乗っかりました(笑)。

Q 参加前と参加後で変わった事は？

A 確実にコミュニケーション能力が上がったと思います。極度の人見知りで引っ込み思案でした。あとお酒の知識も増えましたね。

Q 今後関川村とどう関わっていきたいか？

A 自然や街並みがとても綺麗なので普通に長い休みを利用して旅行に行きたいです。

せきかわ文芸

せきかわ山柳会作品「坂」「勝」「雑詠」

つば広の年甲斐も無き夏帽子
友を待つ炎暑のバス停人気なし
向日葵やあふれる花の庭三坪
夏休み終り身近かに蝉の声
盆踊り太鼓弾まぬ暑さかな
残暑なれど流れる雲に秋を見る
清流に釣り人ふたり夏帽子
揃い打つ和太鼓に笛夏祭り
笹の葉に塩焼きの結涼の味

伊藤 久志
伊藤 久志
伊藤 久志
南 セツ
南 セツ
南 セツ
南 セツ

酒タバコやめると言った医者がやり
気に入らぬ人に出会った登り坂
山程の思い出話通夜の席
晩年の坂は牛歩で気楽です
勝ち負けに疎く気楽な老いでいる
ひまわりの様な笑顔で集う園
三世健康管理で八十路坂
パラリンピック日頃の努力金メダル
暑い夏子作り野菜で幸せを
負けて勝つ事使い分け爺と婆
子の喧嘩勝った子の方法き出した
妙齡な美人切手を紙めて張り

波辺しづい
波辺しづい
波辺しづい
平田 千恵
平田 千恵
平田 千恵
本間 イミ
本間 イミ
本間 イミ
南 セツ
南 セツ
南 セツ
南 セツ

戸籍の窓

● 8月16日～9月15日までの届出●
お誕生おめでとうございます

美 結ちゃん(女) 中 東
伊藤 賢・たか子さん
萌 愛ちゃん(女) 下 関
池田 行俊・めぐみさん
玲 衣ちゃん(女) 下川口
石山竜太郎・智美さん
鈴 ちゃん(女) 打 上
横山 元気・綾香さん

こめい福をお祈りいたします

須貝 ノイ さん	92歳	高 田
伊藤 トシ さん	81歳	田辺千刈
高橋マサ子 さん	71歳	上土沢
大島マツ子 さん	70歳	上野新
佐藤アサヒ さん	89歳	安 角
横山 征平 さん	74歳	下 関

広報に載せてほしくない方は届出の際、窓口にお申し出ください。

人の動き

平成24年8月末現在 ()は前月対比

世帯数	2,034世帯(-3)		
総人口	6,519人(+3)		
男	3,098人(±0)		
女	3,421人(+3)		
(転入)	16人	(転出)	10人
(出生)	5人	(死亡)	8人

編集室から

▶一年後の2013年10月13日(日)、関川村を会場に「The MATSURIサミット」が開催されます。これは全国の地域伝統芸能が一堂に集まって競演する全国規模のイベントで、今年は5月に福島県会津若松市で行われ、村民の方にも大勢参加していただきました。村ではこれから開催に向けて準備等すすめていきます。今後、広報せきかわでもお知らせしていきますので、村民皆様のご協力をお願いします。成功させましょう！(あ)

キラリ輝く☆せきかわっ子たち vol.11

今月は、スポ少柔道部でキャプテンを務めている高橋郁さん(6年・下関)を紹介しましょう！



お兄ちゃんの練習を見学しに行ったことがきっかけで小学校2年生から柔道を始めた郁さん。唯一の6年生部員で「みんなをまとめていきたい」と話す郁さんは、責任感あふれるキャプテンです。

Q チームメイトから見た郁さんは？

- ・柔道に対して、すごいはじめ
- ・すごく優しいけど、怒るとこわい
- ・いつも遊んでくれる

Q 監督の小池由美子さんから郁さんへ

人一倍頑張り屋です。今後強くなるために、人にかわいがられる素直な気持ちを大切にしていってほしい。

Q 10年後の自分は？

たくさんの人を喜ばせられる美容師になりたい！



中学生になっても柔道を続け、大会で良い結果を残します！

わが家の人気者

ひろ と 仁 人 ちゃん(3歳)

中東 哲夫さん 恭子さん(蔵野)



毎年夏になると体調をくずしていた仁人ですが、今年は何事もなく元気とても嬉しく思います。最近枝豆にはまって毎日じいちゃんや仲良く食べています。元気の秘訣は豆でしょうか？これからも元気いっぱいみんなを笑わせてください。